

# 楽校のココロ

横須賀市立公郷中学校

令和4年(2022年)7月20日(水) NO. 04

保護者の方と一緒に読みましょう

## 前期前半が終了！たくさんの成長がありました

いよいよ明日から夏休みです。この4ヶ月で公郷中生の素敵な姿をたくさん見ることができました。毎月の生徒会活動では、3年生を中心に各種委員会のLifeup週間の取り組みがあったり、生徒会事務局のアイデアで素敵な掲示物が貼られたりしました。そして、各学年行事のまとめとして、廊下に掲示された写真やまとめのレポートも力作で、各学年の行事の成果を見ることもできました。

6月に入り、定期テストがありました。朝読書の代わりに行われた各学年の朝学習の取り組みは読書の時間と同様に整然としていて、集中した取り組みでした。

1年生のこの4ヶ月間の成長は多くの先生方が感心していましたが、話を聞く姿勢も、移動の姿も立派な中学生になったことを示していました。もちろん、2・3年生はいつでもどの教室を見ても、きちんと整頓された教室に、どの場面でも、リーダーを中心に自分たちで自分たちの生活をつくっている姿が公郷中生の一番素敵なおところだと思っています。

でも、1番嬉しかったのは、廊下や教室ですれ違ふと必ず挨拶があり、目があうとにっこりと笑顔が返り、たくさんのやさしさや思いやりのある場面を見たことでした。仲間にそっと声をかけたり、欠席の仲間のプリントを机の中に戻したり…何気ないことかもしれませんが、一人ひとりの行動から私自身が励まされたり、心があたたかくなることの多い4ヶ月でした。



6月全校集会で各学年行事の報告



6月下旬に行われた駅伝選考会。各学年ごとに行われ、メンバーが学校の代表として選ばれました。一番暑くなった時期で、熱中症を心配しましたが、何とか元気にやり遂げました。学年の先生も一緒に走り、みんなで応援できましたね！



7月11日には、横須賀総合・県立横須賀工業・三浦学苑・湘南学院・横須賀学院・緑ヶ丘女子の6校の高校の先生をお招きし、高校説明会を行いました。3校選んで参加した3年生、少し高等学校の生活がイメージできたでしょうか。夏休みは各学校に足を運んでください。「百聞は一見にしかず」です。

# 39日間の夏休みが始まります！

いよいよ夏休みです。何をやろうと考えていますか。新型コロナウイルス感染症が拡大しています。熱中症対策と感染対策の両立は大変です。いつものように学校のチャイムはありません。規則正しい生活をするには、自分を律することが求められます。ぜひ、自分でこの夏休みの目標をたて、やり遂げてください。

3年生にとってはこれまでと違う夏休みです。自分の将来を自分自身で考え、いろいろな学校を見学し、体験してきてください。2年生は部活動や学校行事でも中心となってきます。公郷中には「なかだるみ」と言われる2年生はいません。去年とは違う素敵な思い出に残る夏休みにしてください。1年生は中学校初めての夏休み、小学生の夏休みとは異なります。部活動もあり、自分で計画をたて、課題にも取り組んでください。そして、全学年で教科相談会や学習会が予定されています。自分でスケジュールをたて、取り組むことも中学生としての大切な力です。



クロームブックを持ち帰っての googleclassroom での通信テスト。各学年・学級担任を中心に行いました。

## ぜひ、関心をもってください

8月15日は何の日か知っていますか。8月6日と9日はどうでしょうか。昭和20年(1945年)6月23日の沖縄戦終了とともに、私たちが知っていなければならない日だと思っています。皆さんにとっては、とても昔のできごとと思うかもしれませんが、でも、今も世界中でたくさんの紛争が起きています。そして、そのことは私たちの生活にもたくさんの影響があります。ぜひ、今世界中で起きていることに関心をもつこと、過去に日本で起きていた事実に関心をもってください。夏休みの期間にあたる8月6日・9日・15日は新聞やテレビに取り上げられています。日ごろは学校の授業や部活動など忙しいですが、この機会に社会の様々なできごとに関心をもち、これからの社会の担い手となる皆さんにもいろいろと考えてほしいと思っています。

### 【保護者の皆様】

4ヶ月間、様々な場面でご協力いただき、ありがとうございました。明日より夏休みとなります。おかげさまで子どもたちはこの4ヶ月で大きく成長しました。コロナ感染が拡大している中、夏休み中も引き続き、ご家庭での感染対策をよろしくお願いいたします。部活動等で、感染の拡大が懸念される場合は、急遽活動を中止したりすることもあるかと思えます。ご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。また、コロナ感染だけでなく、心配事等がありましたら、学校にご連絡くださると幸いです。引き続き、学校と家庭が連携をはかり、生徒たちのよりよい成長のためにご協力をお願いいたします。